

龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

	市章 〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp 〈e-mail〉 hisyo@city.ryugasaki.ibaraki.jp	法人番号 2000020082082
	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道下水道使用料徴収 ごみし尿 消防 養護老人ホーム 老人福祉センター 共同研修 水防
類型 II-1	地方公共団体コード 082082	面積 78.55 km ²

<行政組織>

①長等(平成28年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (53歳)	任期	平成30年1月17日
副市長	川村 光男	就任回数	2期目

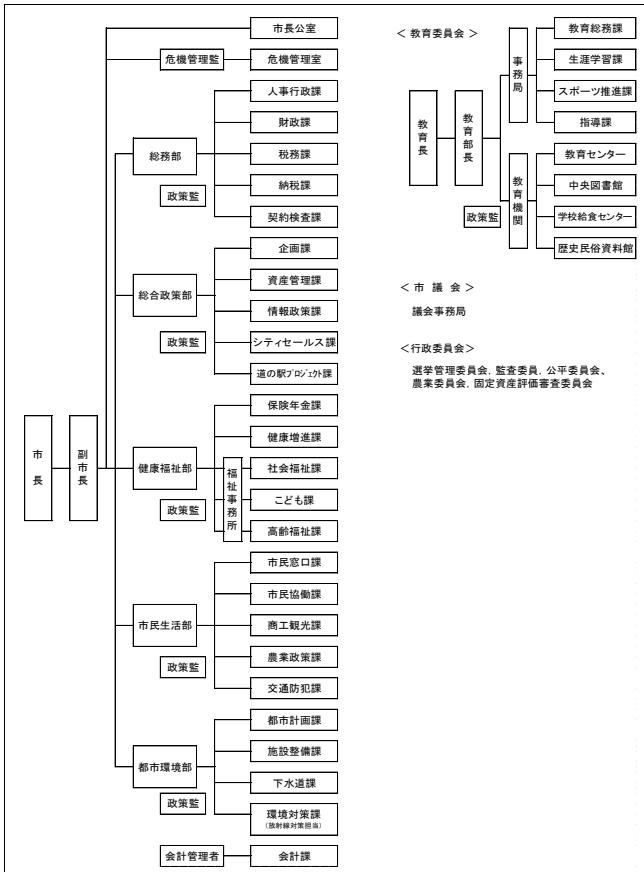
②議会(平成28年5月1日現在)

議長	寺田 寿夫	副議長	山宮 留美子
任期	平成31年4月30日	条例定数	22人
党派別	公明4人, 共産2人, 無所属16人	現議員数	22人

③職員数(平成27年4月1日現在)

全職員数	398	うち一般行政関係	344	公営事業会計関係	37
一般行政職の平均給料月額	3,441 百円	ラスパイルス指数	97.4	地域手当補正後ラス指数	97.4
全職員数の推移	平成24年4月1日: 446	平成25年4月1日: 437	平成26年4月1日: 430		

④機構図(平成28年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年3月20日 市制施行
 昭和30年2月21日 編入
 高須村の一部

②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあいまって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成28年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	38,896	39,531	40,247	38,882
	女	38,027	39,419	40,087	39,212
	合計	76,923	78,950	80,334	78,094
世帯数	26,186	27,799	30,092	30,595	

④有権者数(平成28年3月2日現在)

有権者数	男	31,612	女	32,117	計	63,729	高齢人口割合	24.7%
------	---	--------	---	--------	---	--------	--------	-------

<産業・経済>

①生産・所得(平成25年度)

市町村内総生産	2,219 億円	就業者1人当り	7,489 千円
住民所得	2,235 億円	人口1人当り	2,820 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成25年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	3,355 1.5%	805 2.1%
第2次	69,666 30.0%	9,534 25.3%
第3次	147,740 67.8%	25,260 67.0%
総額・総数	221,929	37,723

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数 1,151	うち専業農家戸数 199	農業就業人口 1,205
製造業 (平成26年12月31日)	事業所数 107	従業者数 6,702	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31) 254,903
卸・小売業 (平成26年7月1日)	事業所数 506	従業者数 4,396	年間販売額 (H25.1.1~12.31) 94,420

④特産物

龍ヶ崎トマト, コシヒカリ, コロッケ, クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成25年度決算	平成26年度決算	増減率
歳入	26,226,542	25,304,689	△ 3.5
歳出	24,904,930	23,299,250	△ 6.4
形式収支	1,321,612	2,005,439	-
実質収支	1,265,485	1,063,749	-
単年度収支	182,263	△ 201,736	-
実質単年度収支	683,100	399,609	-

②主な歳入・歳出(平成26年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	25,305	-	△ 922	△ 3.5
地方税	10,197	40.3	121	1.2
地方交付税	4,323	17.1	661	18.1
国庫支出金	3,270	12.9	△ 386	△ 10.6
地方債	1,805	7.1	△ 586	△ 24.5
うち臨財償費	1,351	5.3	-	-
その他	5,710	22.6	-	-
うち繰入金	24	0.1	-	-
歳出	23,299	-	△ 1,606	△ 6.4
義務的経費	12,602	54.1	80	0.6
人件費	3,988	17.1	△ 16	△ 0.4
扶助費	5,637	24.2	312	5.9
公債費	2,977	12.8	△ 216	△ 6.8
投資的経費	1,592	6.8	-	-
普通建設事業費	1,583	6.8	△ 1,105	△ 41.1
うち補助	425	1.8	△ 1,271	△ 74.9
うち単独	1,153	4.9	172	17.5
その他の経費	9,105	39.1	-	-
うち繰出金	2,185	9.4	-	-

③主要指標(平成26年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.78)
連結実質赤字比率	- % (17.78)
実質公債費比率	7.7 % (25.0) [8.0]
将来負担比率	- % (350.0) [37.5]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成27年度)	0.740	[0.699]
経常収支比率	90.4 %	[88.9]
標準財政規模(平成27年度)	15,108	百万円 [15,290]
地方債現在高(A)	25,298	百万円 [23,790]
債務負担行為支出予定額(B)	7,624	百万円 [2,834]
積立金現在高(C)	6,103	百万円 [7,849]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	26,819	百万円 [18,775]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成26年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,585,229 (41.9)	4,270,255 (41.9)	93.1 [92.6]
市町村民税・法人 (構成比)	741,373 (6.8)	725,528 (7.1)	97.9 [98.5]
固定資産税 (構成比)	4,255,042 (38.9)	3,899,516 (38.2)	91.6 [92.5]
市町村税合計 (国保除く)	10,951,827	10,196,531	93.1 [93.4]

<公共施設整備状況>(平成26年度) ※1は平成27年度

小学校 ※1	12 校	プール	2 か所
中学校 ※1	6 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	34 か所
保育所 ※1	10 か所	病院・一般診療所	48 か所
認定こども園 ※1	4 園	道路改良率	57.4 %
図書館	1 か所	道路舗装率	79.4 %
公営住宅	168 戸	上水道等普及率	76.1 %
公民館等	1 か所	污水处理普及率	91.4 %
体育館	2 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
賑わいの創出と定住促進	H27 ～	佐貫駅周辺地域の整備に向けた基本構想を策定する。 新都市拠点開発エリア(竜ヶ崎駅北地区)の事業化調査を実施する。	35
若者・子育て世代の住み替え支援	H27 ～	市内に住宅を取得する際の補助を実施すると共に、子育て環境の充実を図ることで、若者・子育て世代の定住を促進する。	25
道の駅の設置	H27 ～	道の駅の設置に向けて、基本計画を策定する。	18
総合運動公園リニューアル事業	H27 ～	総合運動公園をリニューアルし、スポーツを「する」「みる」方々を多く呼び込むための取組を推進する。	407

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・まちづくりの最上位計画「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の推進
 - ・人口減少、少子高齢化社会への対応
 - ・公共施設再編成の取組
 - ・佐貫駅周辺地区の活性化
 - ・常磐線佐貫駅の駅名改称
- <特色ある行政>
- ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携)
 - ・若者、子育て世代に対する住宅取得補助
 - ・「ふるふ龍ヶ崎」の発刊
 - ・学校給食費の無料化(第3子以降)
 - ・中学校3年生までのマルフク拡大
 - ・たつのご預かり保育利用助成事業(子育て支援サービスの費用一部助成)
 - ・駅前こどもステーション事業